

## 令和3年度事業報告

令和3年度の政府経済見通しでは、実質国内GDP成長率は2.6%程度、名目で1.7%程度となり、GDPは令和3年度中に感染拡大前の水準を回復することが見込まれるとしています。

令和3年度の国内新車総販売台数については、登録自動車と軽自動車を合わせて前年度比9.5%減の421万5826台と、新型コロナウイルス感染拡大や半導体不足による減産、ウクライナ危機など、多角的な要因が影響し、3年連続で減少し、2年連続で500万台を下回りました。内訳として登録自動車は8.2%減の266万855台、軽自動車は11.5%減の155万4971台となりました。

さて、令和3年度における当協会の事業実施状況ですが、まず、印紙売りさばき事業については、自動車検査登録印紙の売りさばき額が約5755万円（前年度比6.7%減）、自動車審査証紙の売りさばき額が約6170万円（前年度比25.9%増）、自動車重量税印紙の売りさばき額が約22億1542万円（前年度比3.6%減）となりました。

次に、自動車に関する行政庁等の示達事項の周知徹底とその円滑な実施に協力することとして、不正改造車の排除、自動車点検整備推進運動、全国交通安全運動、年末年始の輸送等に関する安全総点検等に係る啓発として、当協会ホームページへの掲載、垂れ幕・ポスターの掲出及びリーフレット等を配置しました。

また、当協会が会員皆様の利便を確保するため主催している整備管理者研修については、8月と1月に開催した選任前研修に104名の方が、2月に開催した選任後研修には73名の方に受講いただきました。

今後とも三多摩地域での研修を継続実施していくことに加え、より多くの方に受講いただけるよう適切な実施時期等の調整を図って参りますので、関係事業者各位の積極的なご支援をお願いいたします。

事業収入につきましては、新型コロナウイルス感染拡大や半導体不足による減産等の影響を受け、販売台数が減少したことに伴い、令和3年度予算案に対し、検査登録事務代行手数料収入が大幅に減少しました。

会館施設の維持管理につきましては、トラック協会の床面補修、会館内一部照明のLED化及びエアコン老朽化に伴う交換・補修を行いました。

令和3年度事業につきましては、事業収入が大幅に減少しましたが、第9回定時総会において決議されました事業計画に基づき、堅実な活動を執行することができました。会員各位のご理解とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

**【令和3年度収支】**

令和3年4月1日～令和4年3月31日 (単位：千円)

収入の部		支出の部	
会費収入	2,172	事業費	63,677
事業収入	86,769		
内訳 印紙売り捌き	13,722	管理費	47,925
手数料	69,980		
事務受託	3,067		
雑収入	13,533		
合計	102,474	合計	111,602